

平成28年度
伯耆町地区別懇談会 資料



次 第

1. 開 会
2. 出席者紹介
3. 進行役の選出
4. 懇談会

第1部 町政の現状と課題について

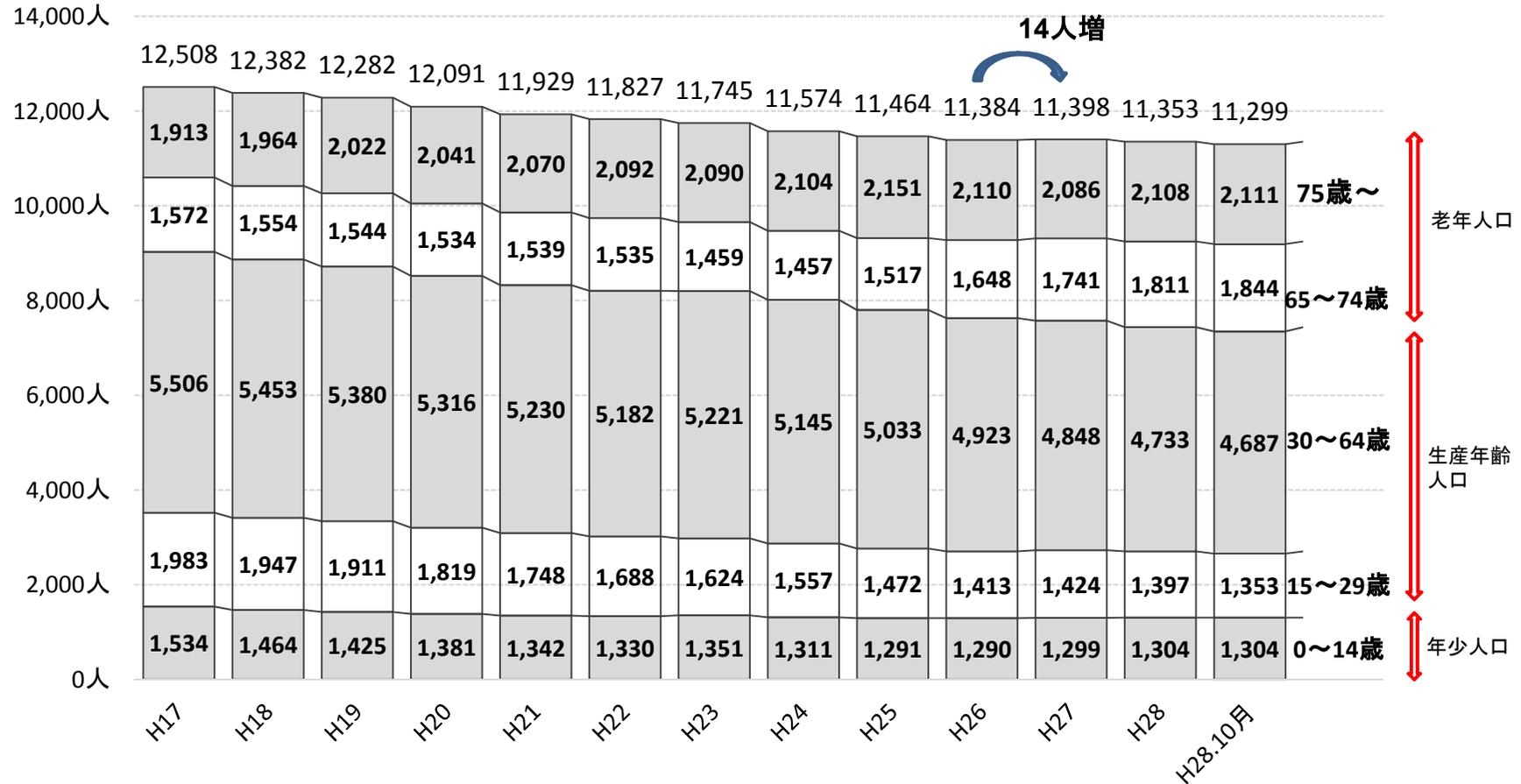
第2部 意見交換会（フリートーク）

5. 閉 会

地区別懇談会は、町民の皆さんと町（行政）が相互理解を深め、協働して行政課題に取り組んでいくために何ができるかをともに考え、提案し合える場として、町内4会場において開催します。

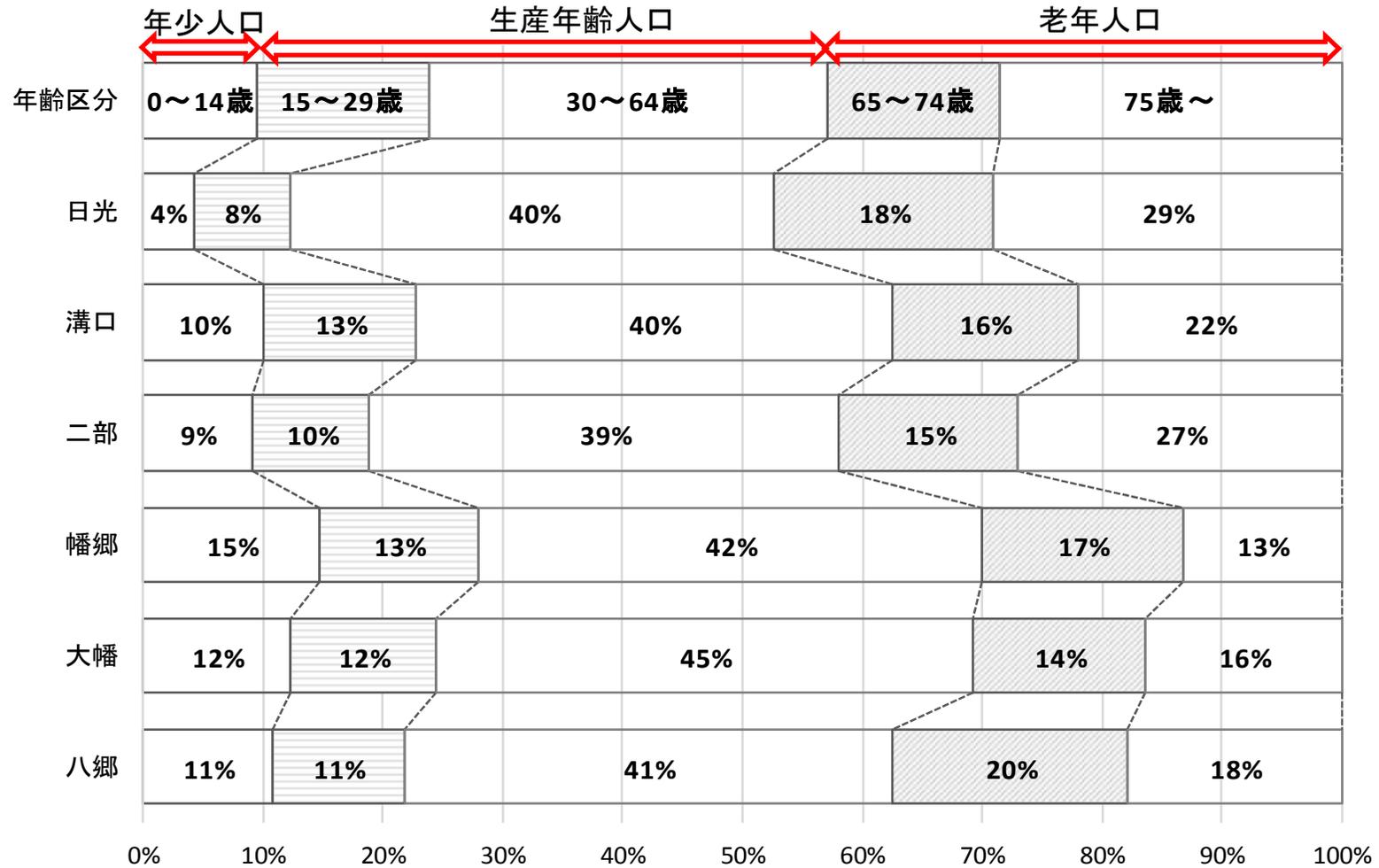
町の現状

■ 人口・年齢階層別人口の推移 (毎年度4月1日現在)



町の現状

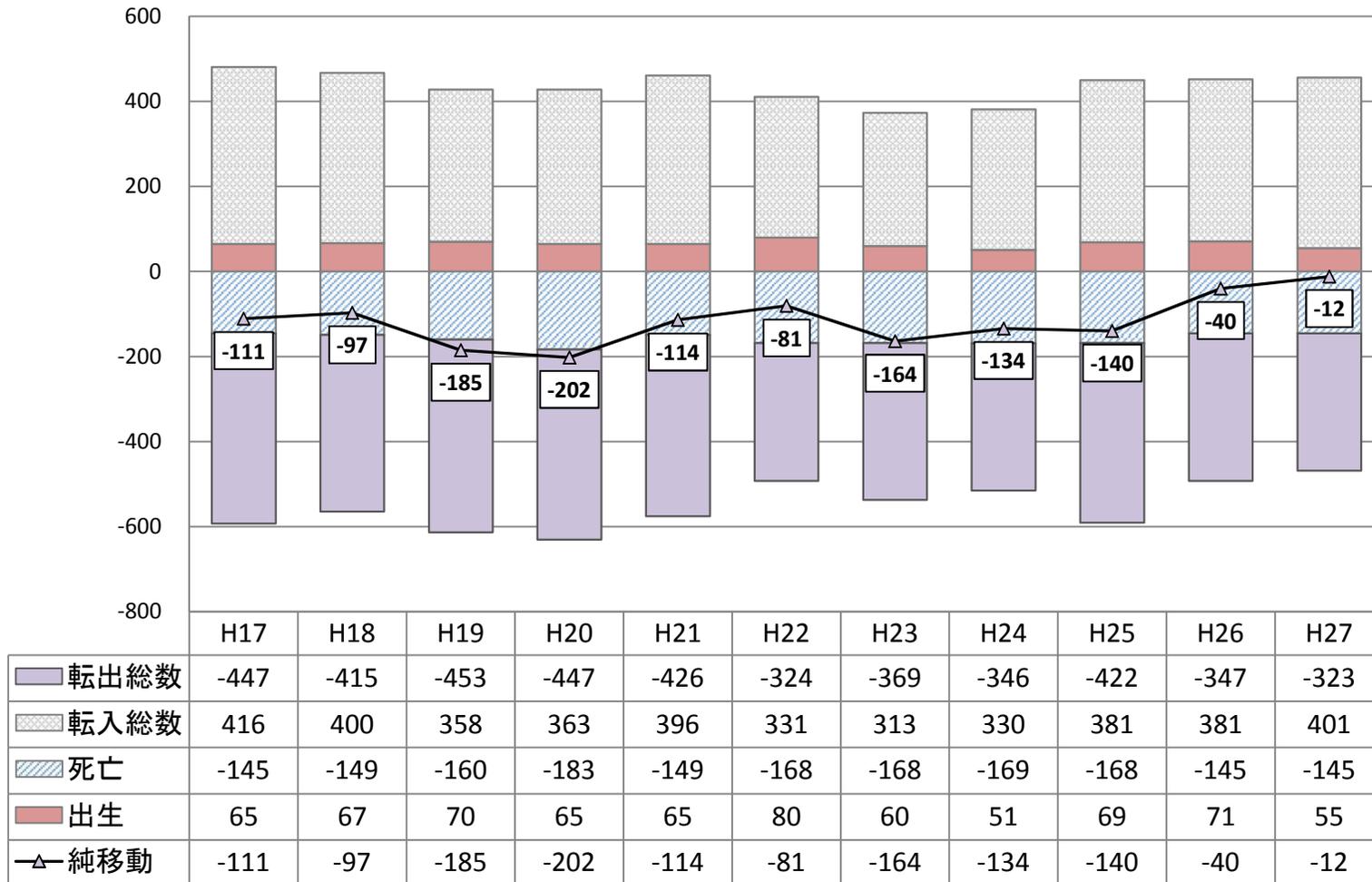
■ 地域別・年齢階層別の人口構成 (H28.10.1日現在)



町の現状

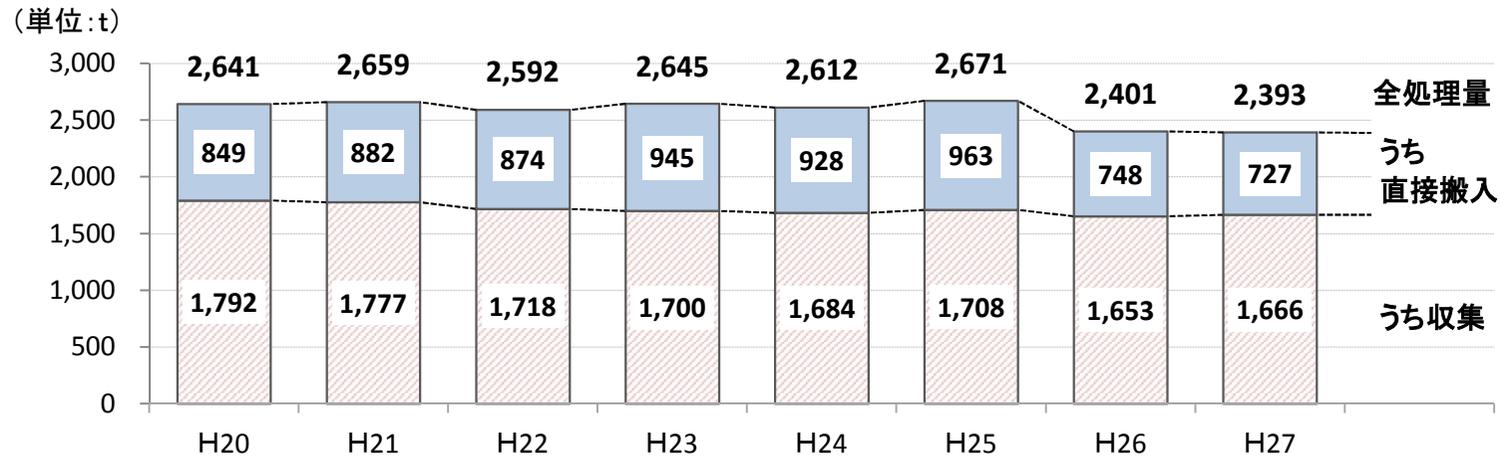
人口動態

鳥取県人口移動調査（暦年）

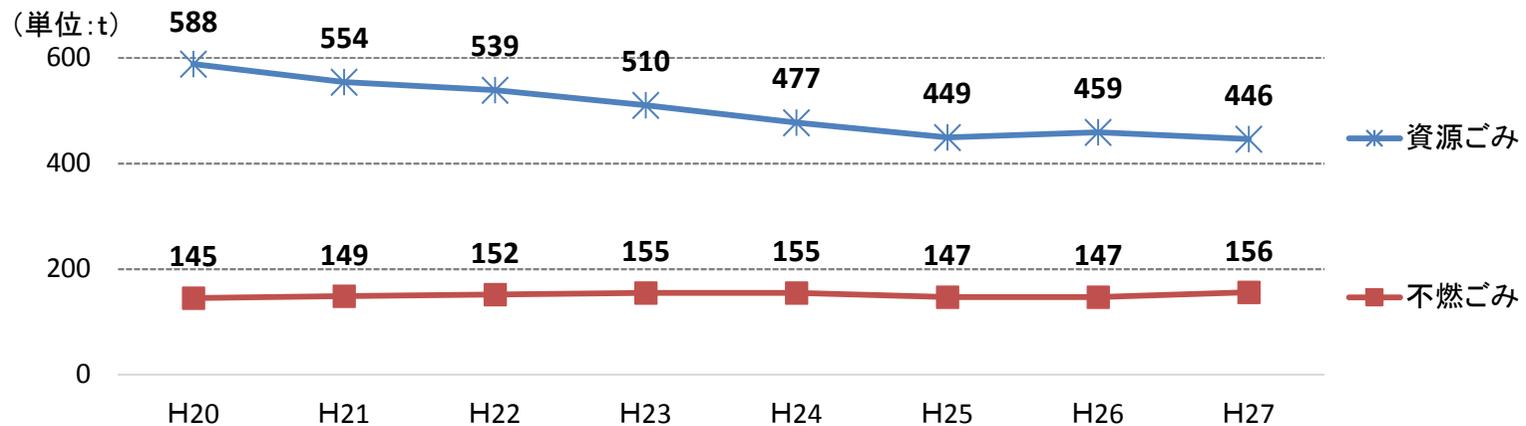


ごみ処理の状況

1. 可燃ごみ処理量の推移

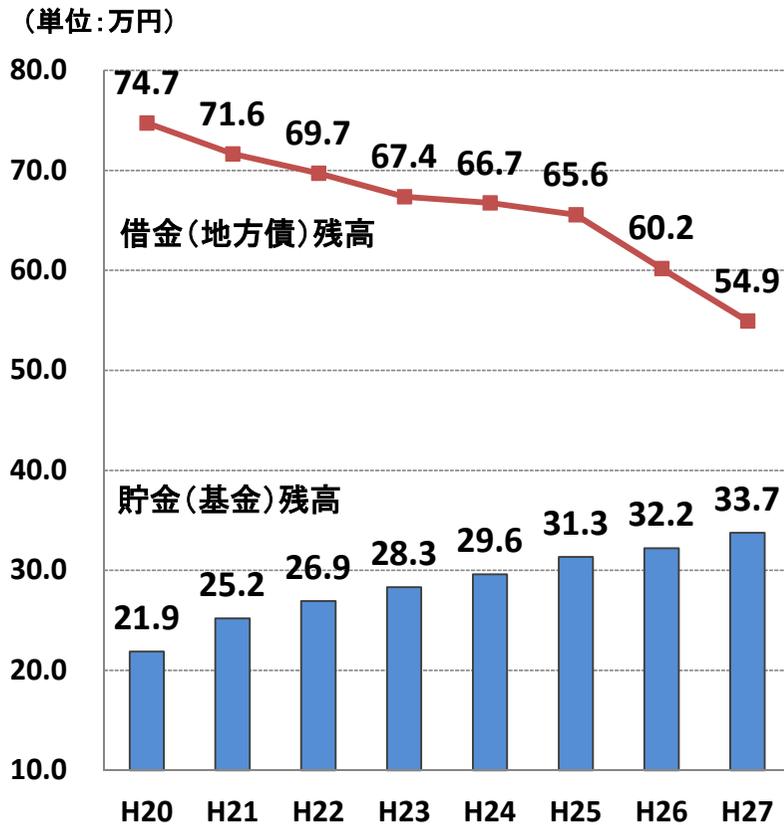


2. 不燃ごみ・資源ごみの処理量の推移

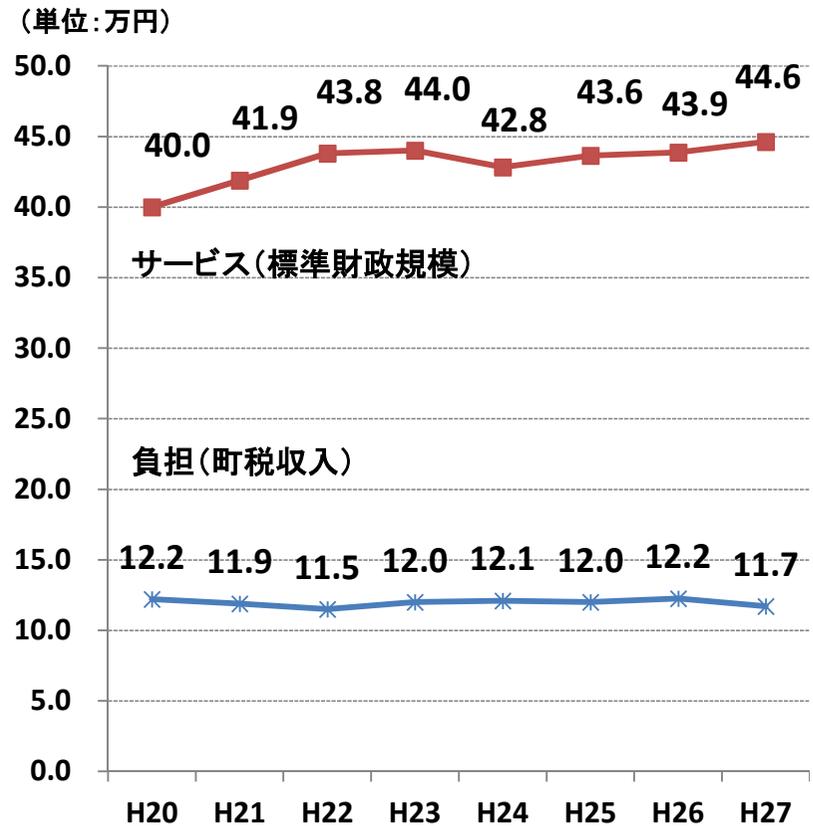


行財政の状況

■ 一人あたりの貯蓄と借金



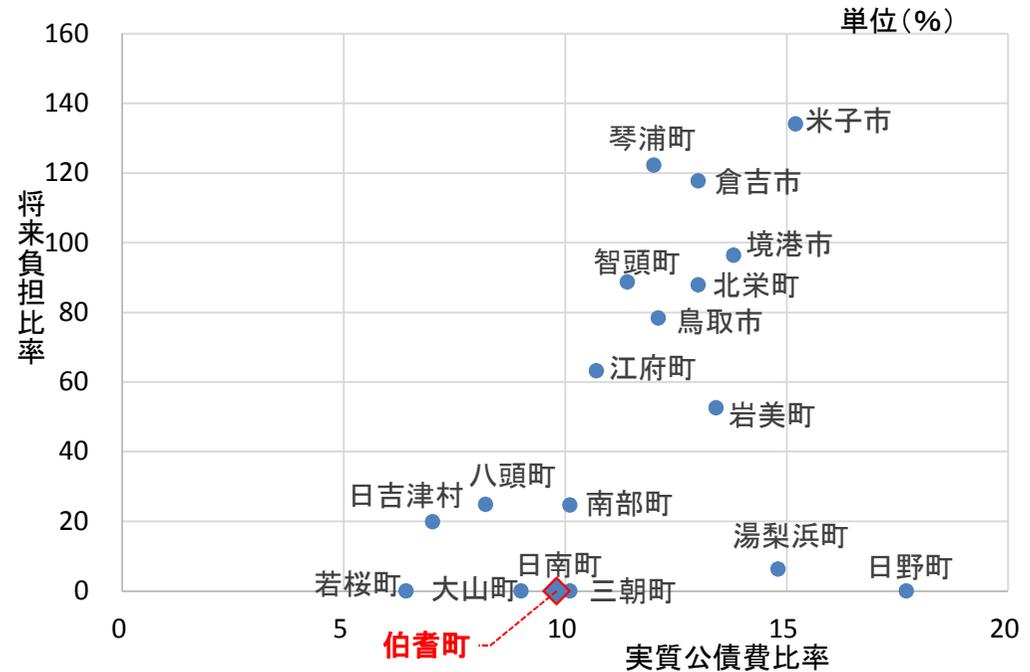
■ 一人あたりの負担とサービス



行財政の状況

右のグラフは、県内市町村の「実質公債費比率」と「将来負担比率」の状況を表したものです。財政の健全化が進むとグラフの左下へ、悪化状態になると右上に位置します。

県内に置ける本町の実質公債費比率、将来負担比率は、ともに上位に位置しており、いずれも県内市町村の平均を上回る結果となっています。



《伯耆町の比率》

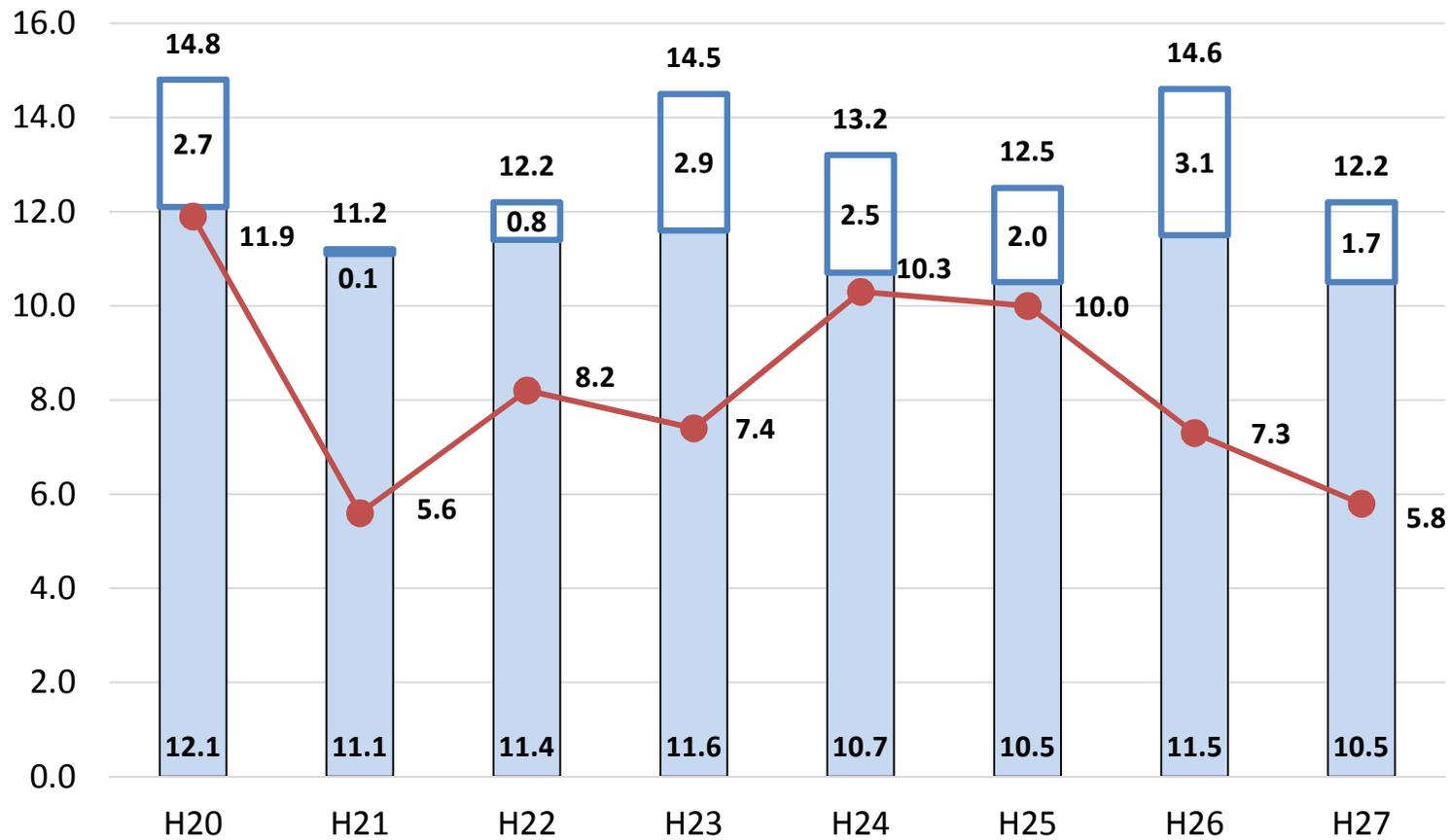
比率区分	説明	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	早期健全化基準
実質公債費比率	町の借金の返済額（公債費）やこれに準じる額の大きさを示す指標で、標準的な一般財源に占める割合【3ヶ年平均】	18.1%	15.8%	14.6%	13.2%	11.9%	10.8%	9.8%	25.0%
将来負担比率	一般会計の借金や将来支払っていく可能性のある負担額の残高程度を示す指標で、標準的な一般財源に占める後年度の負債・負担額の割合	73.6%	60.2%	51.5%	38.4%	21.5%	0.7%	-	350.0%

※将来負担比率の「-」は、基金などで地方債などの将来的な負担をカバーできるレベルにあることを示しています。

借入金と返済額の推移

(単位:億円)

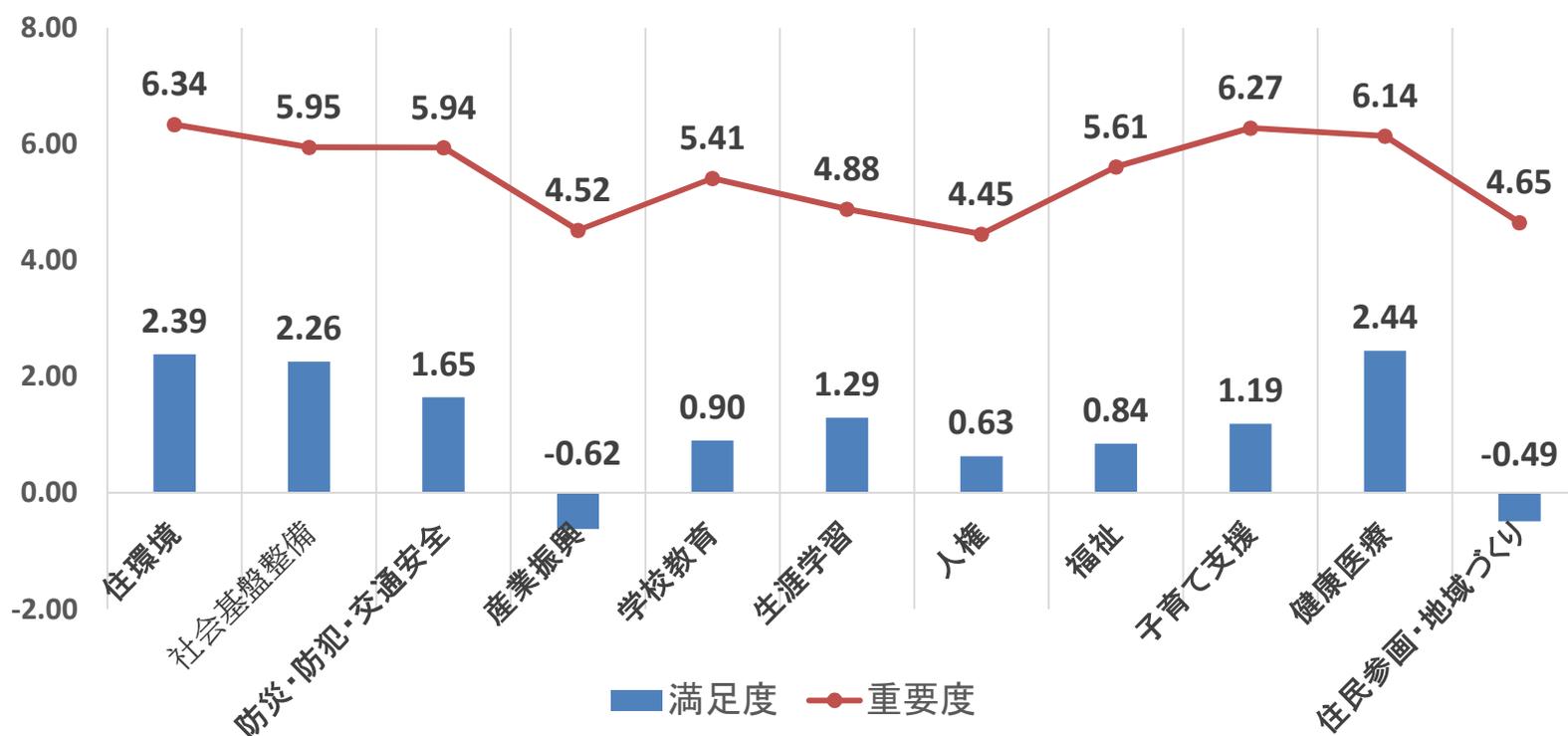
償還額 繰り上げ償還額 借入額



伯耆町総合計画（評価・総括）

* まちづくりアンケート調査結果（H27調査）より

分野ごとの満足度と取り組みの重要度



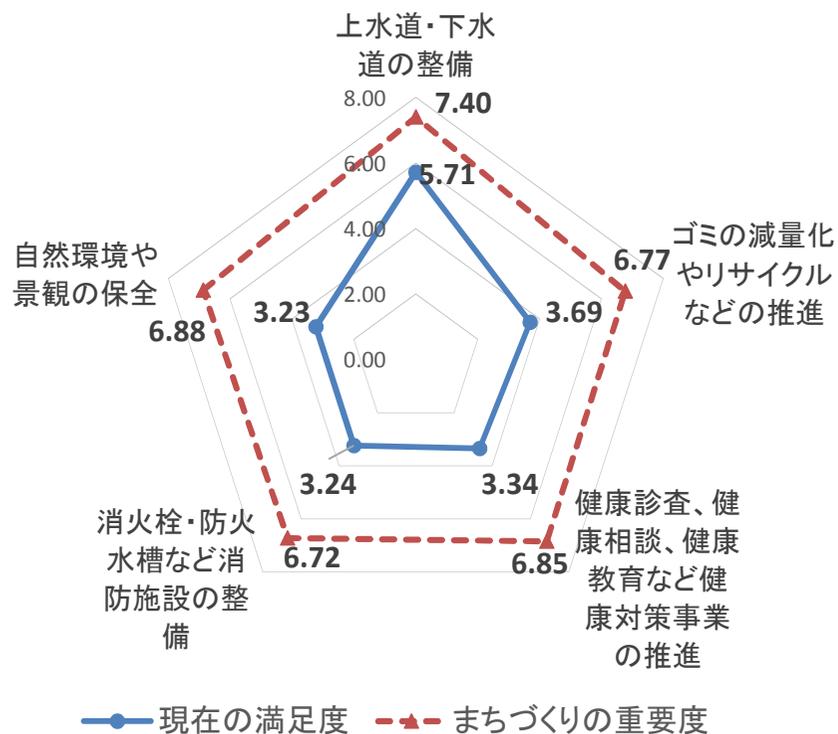
満足度 満足している:10、やや満足:5、どちらとも:0、やや不満:-5、不満:-10 とした平均点

まちづくりの重要度 重要である:10、やや重要:5、どちらとも:0、あまり重要でない:-5、重要でない:-10 とした平均点

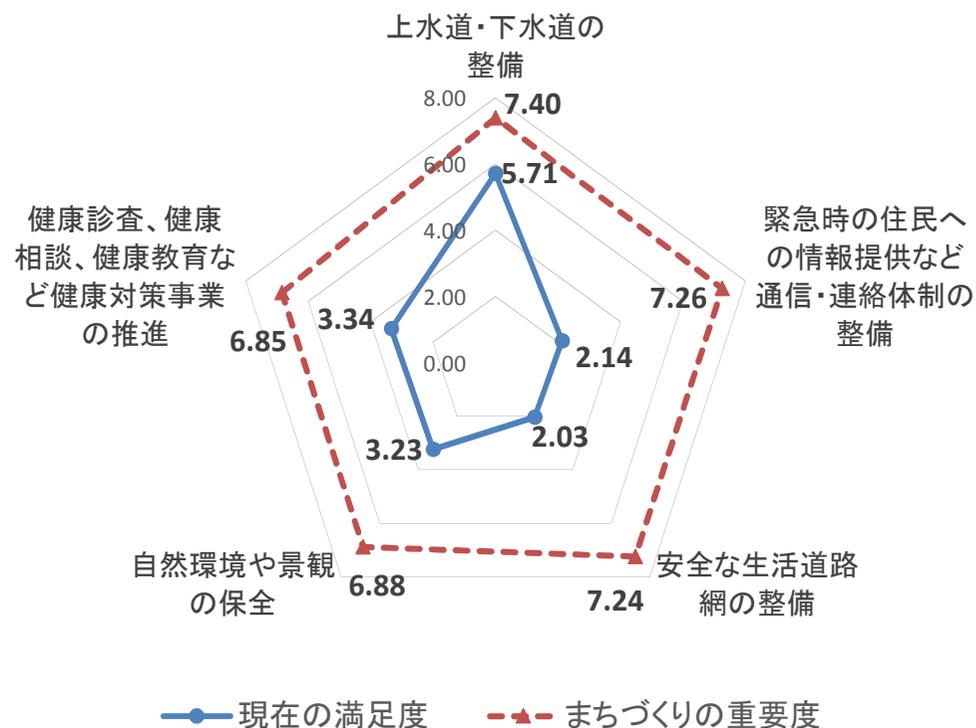
伯耆町総合計画（評価・総括）

* まちづくりアンケート調査結果（H27調査）より

満足度(上位5位)と重要度の関係



重要度(上位5位)と満足度の関係

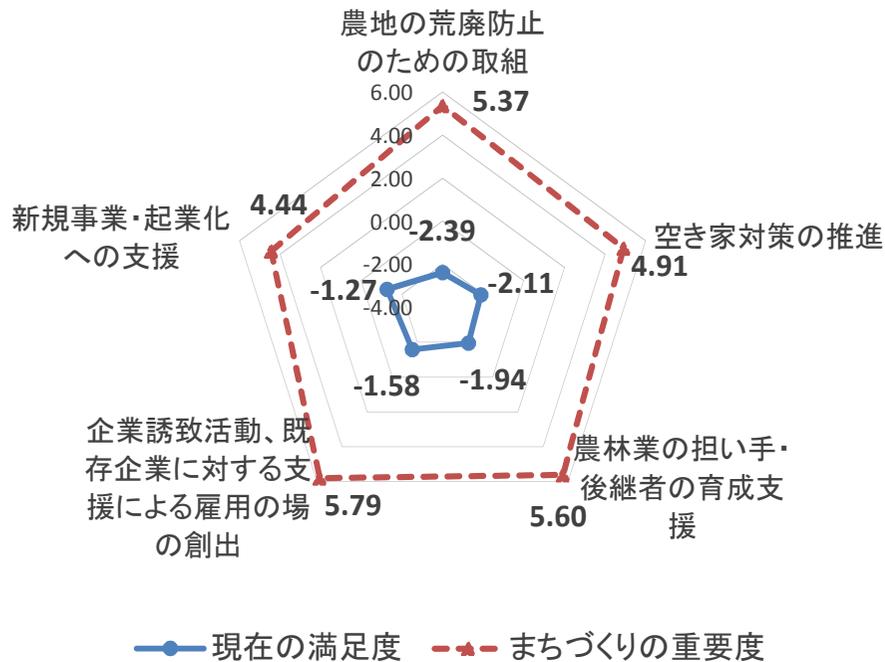


満足度 満足している: 10、やや満足: 5、どちらとも: 0、やや不満: -5、不満: -10 とした平均点
 重要度 重要である: 10、やや重要: 5、どちらとも: 0、あまり重要でない: -5、重要でない: -10 とした平均点

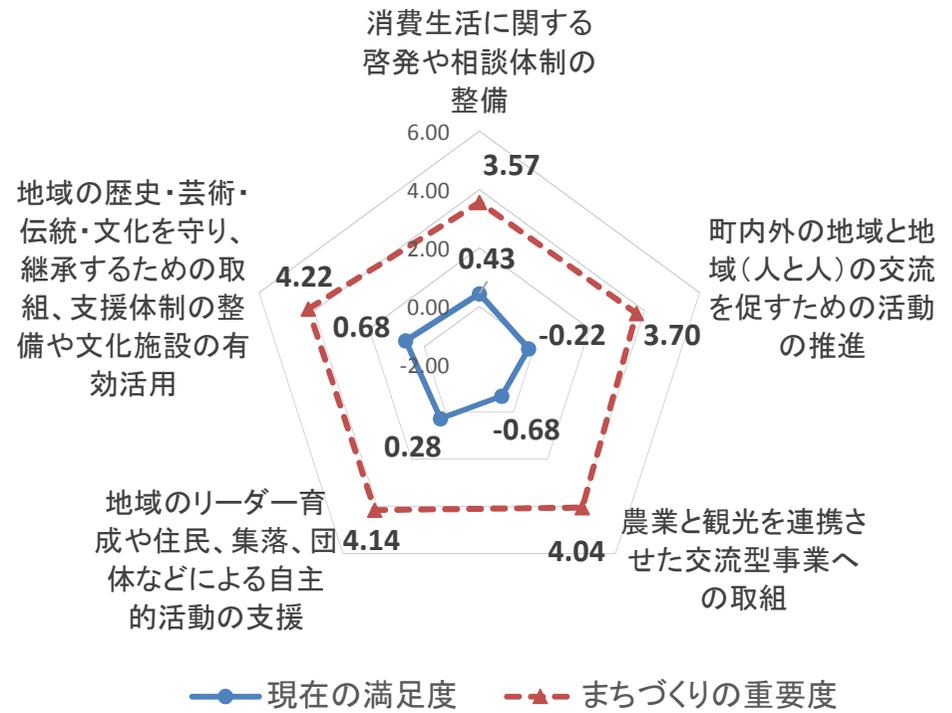
伯耆町総合計画（評価・総括）

* まちづくりアンケート調査結果（H27調査）より

満足度(下位5位)と重要度の関係



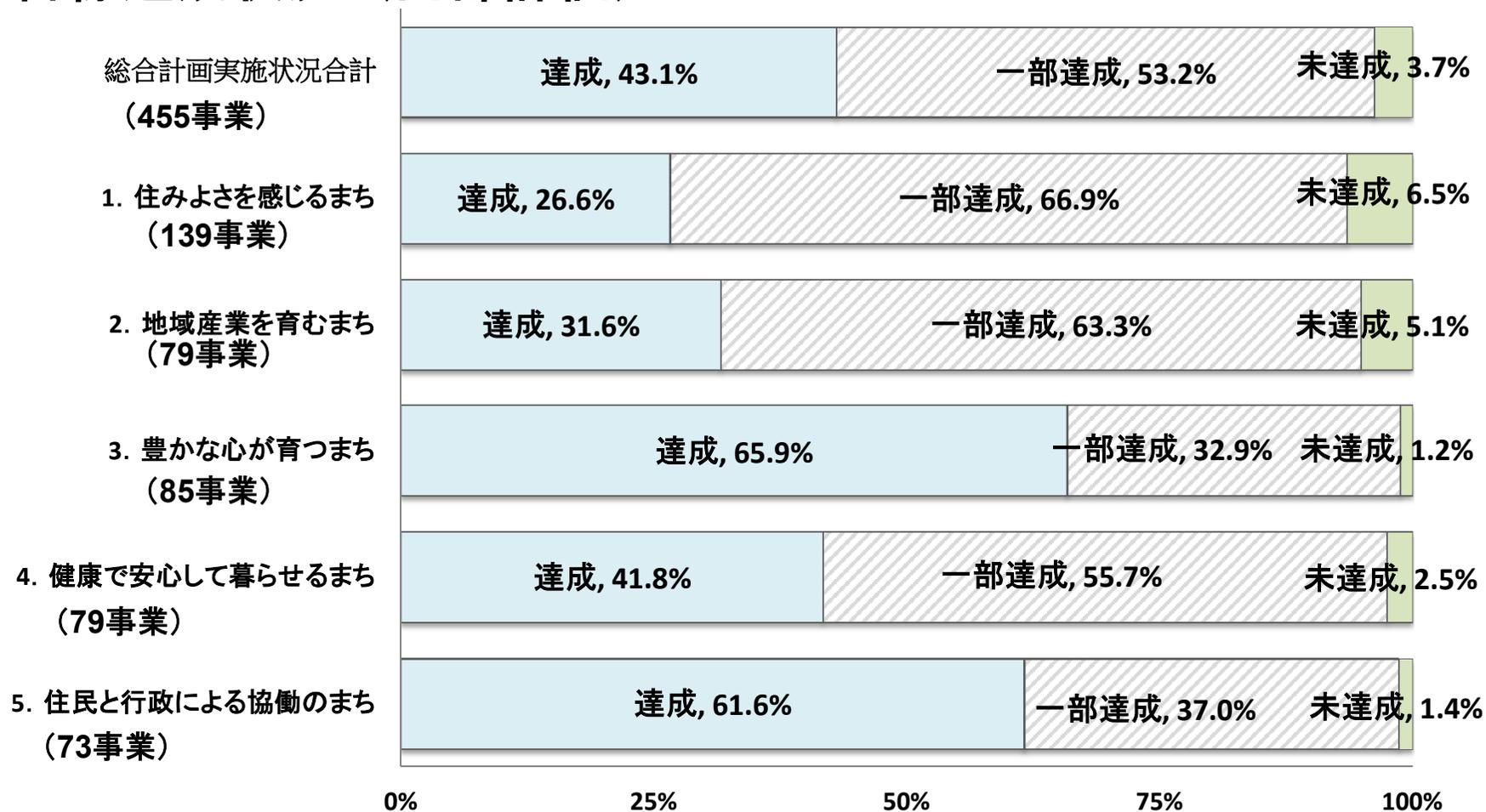
重要度(下位5位)と満足度の関係



満足度 満足している:10、やや満足:5、どちらとも:0、やや不満:-5、不満:-10 とした平均点
 重要度 重要である:10、やや重要:5、どちらとも:0、あまり重要でない:-5、重要でない:-10 とした平均点

伯耆町総合計画（評価・総括）

目標達成状況（内部評価）



伯耆町まち・ひと・しごと創生

人口ビジョンおよび総合戦略

(概要版)

伯耆町まち・ひと・しごとと創生人口ビジョン

伯耆町の将来人口推計

社人研推計(A)をもとに、推計条件(合計特殊出生率・社会移動状況)を3パターン仮定し、シミュレーションを実施。

社人研推計 約5,000人

町独自推計 約8,000人

2060年時点

・合計特出生率を国の設定に対して10年前倒しの設定(県と同様)

⇒基本目標Ⅰ

次世代へつながる子育てのまち
(子育て支援の充実)

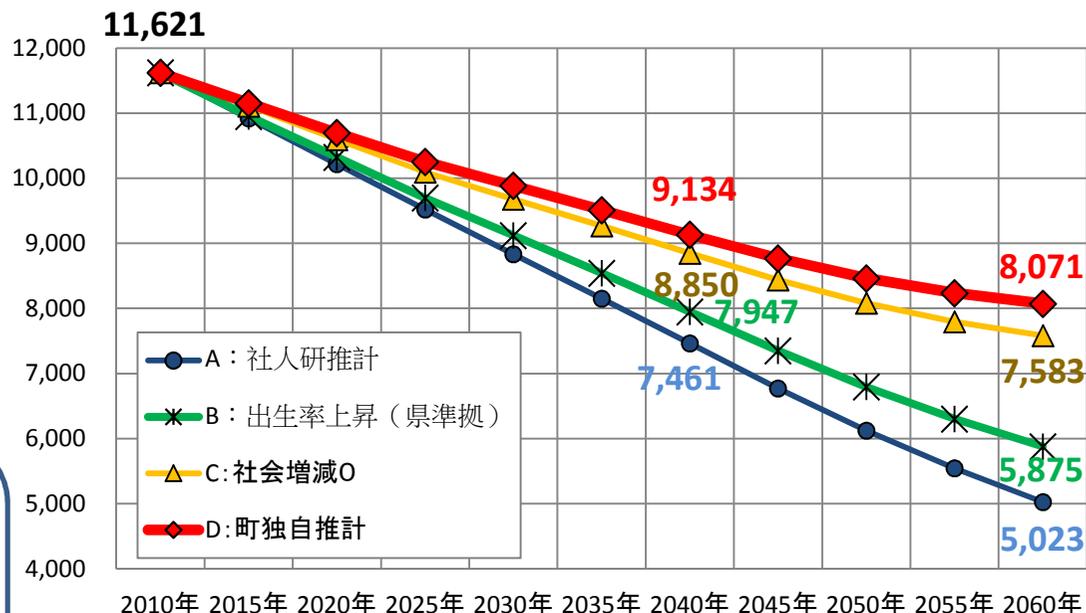
・転入増加、転出抑制による社会増

⇒基本目標Ⅱ

暮らしにつながる仕事のあるまち
(産業の振興・雇用創出)

⇒基本目標Ⅲ

ひとと地域がつながる安住のまち
(魅力あるまちづくりの推進)



パターン	合計特殊出生率	社会移動
A: 社人研	1.42~1.47	2005年~2010年の社会移動率を基に算定。
B: 出生率上昇	2020→1.80 2030→2.07	Aに同じ
C: 社会増減0	Bに同じ	社会増減0
D: 伯耆町独自推計	Bに同じ	2010~2014における転出入が継続移住や転出抑制による社会移動の改善(年間30人ペース)

伯耆町まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標Ⅰ 次世代へつながる子育てのまち(子育て支援の充実)

施策① 出産・子育て環境の整備

《KPI(重要業績評価指標)》

町全体に占める年少人口の割合

11.4% ⇒ 11.4%

保育所の待機児童数 0人 ⇒ 0人

第2子以降の出産者数 46人 ⇒ 50人

- 妊娠期からの健康支援と健康相談体制の充実
- 子育てコミュニティカフェの設置
- 多子世帯の経済的支援の充実
- 乳児家庭保育支援給付金の支給
- 子育て中(後)の就労支援 など

施策② 教育環境の充実

《KPI(重要業績評価指標)》

学校教育への児童・生徒・保護者の満足度 93.8% ⇒ 95.0%

標準学力調査における就学支援児童・生徒の平均正答率 87.5% ⇒ 90.0%

学校支援ボランティア活動に関する意識調査における児童・生徒の肯定的回答

93.9% ⇒ 95.0%

- きめ細やかな教育を推進する少人数学級の実施
- 学習環境の情報発信
- 経済的に支障のある児童・生徒への就学援助
- 家庭教育支援事業の実施
- 伯耆I学習(地域学習)の実施および伯耆町検定の作成・実施など

施策③ 出会いの場づくり

《KPI(重要業績評価指標)》

出会いの場参加者の婚姻成立組数

0組 ⇒ 2組

- ほうき婚活コーディネーター支援事業
- 鳥取県が行う「とっとり出会いサポート事業」の支援と情報提供
- 民間団体が行う婚活イベント事業への支援 など

伯耆町まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標Ⅱ 暮らしにつながる仕事のあるまち(産業の振興・雇用創出)

施策① 地場産業の育成・支援

《KPI(重要業績評価指標)》

和牛出荷頭数 326頭 ⇒ 400頭
新規就農者認定数 2人 ⇒ 5人
認定農業者数 43人 ⇒ 48人
農地の集積率 19.0% ⇒ 21.0%

- 和牛ブランド化の推進
- 意欲ある農林業者等に対する支援の充実
- 新規就農者、親元就農者に対する支援
- 農地の有効利用による担い手の育成 など

施策② 起業・創業・経営支援

《KPI(重要業績評価指標)》

新規起業事業者数 0事業者 ⇒ 1事業者
補助金の支援相談件数 33件 ⇒ 35件

- 起業・創業支援セミナー、相談会、交流会の開催
- 起業支援補助金、雇用促進補助金、企業等立地補助金の充実
- 意欲ある地元企業等への経営支援の充実 など

施策③ 雇用を生む企業誘致の推進

《KPI(重要業績評価指標)》

新規誘致企業数 0社 ⇒ 1社
新規誘致企業の町民雇用者数 0人 ⇒ 10人

- 広域連携による企業誘致活動実施
- サテライトオフィス、テレワーク開設・支援の検討
- 企業立地補助金制度、雇用促進補助金制度(再掲) など

施策④ 観光の振興

《KPI(重要業績評価指標)》

本町での宿泊者数 126,154人 ⇒ 130,000人
本町での宿泊者数(外国人)
5,691人 ⇒ 6,000人
観光客入込客数 688,684人 ⇒ 700,000人

- 文化観光情報提供事業
- 古民家を活用した観光施設の整備
- 観光事業者またはその連携体にコンシェルジュ配置またはDMO創設の検討
- 広域的な観光組織との連携による情報発信 など

伯耆町まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標Ⅲ ひとと地域がつながる安住のまち(魅力あるまちづくりの推進)

施策① 交流の促進

《KPI(重要業績評価指標)》

小学校の学校間交流人口 10人 ⇒ 30人
大学生の交流人口 68人 ⇒ 80人
地域間交流の参加者数 80人 ⇒ 90人

- 小学生相互交流による異文化体験
- 地区協議会、地域づくり団体間等の交流促進
- 地元中学生や県内大学生との交流促進による地域活性化策の検討や展開
- 地元学生による高齢者を対象とした情報機器の利用講座の開設など

施策② 地域活性化活動の支援

《KPI(重要業績評価指標)》

遊休家屋等の活用件数 0件 ⇒ 10件
地域活動拠点の満足度 12.1% ⇒ 15.0%

- 遊休家屋・空き地の地域コミュニティ活用
- 熟年(移住)者が学ぶ喜びを感じる文化講座の充実
- 「小さな拠点」の形成を意識した地区協議会の支援
- 地域リーダーの育成 など

施策③ 定住環境の充実

《KPI(重要業績評価指標)》

デマンドバスの利用者 29,190人 ⇒ 30,000人
リサイクル率 17.8% ⇒ 29.2%

- デマンドバス等の地域交通網の維持確保
- 過疎地有償運送導入の検討・支援
- 中山間地域における買い物支援
- 再生可能エネルギーに利活用の促進 など

施策④ IJUターンを促す定住施策

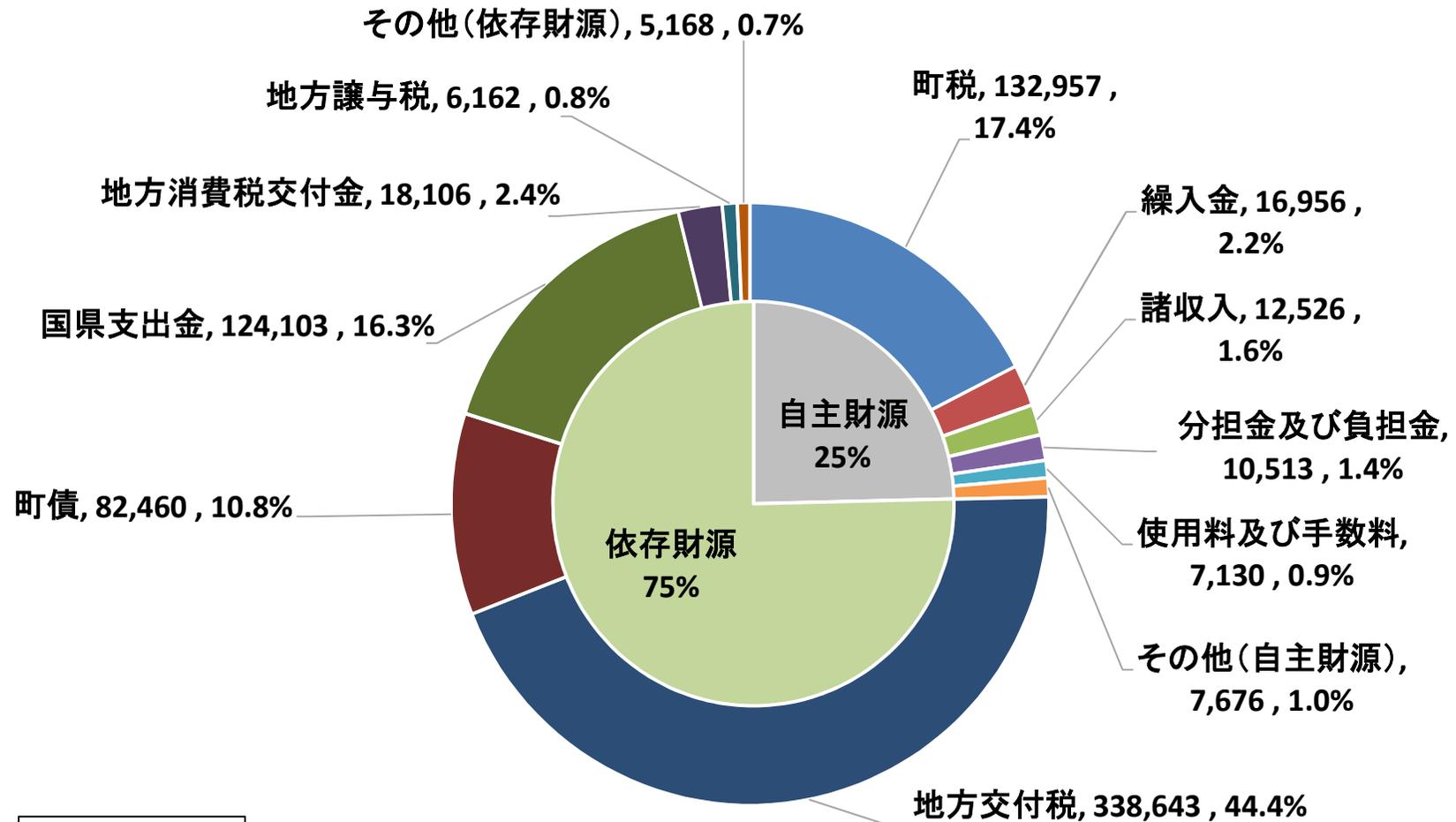
《KPI(重要業績評価指標)》

お試し住宅体験者 0件 ⇒ 10件
伯耆町は住みやすいと感じる人の割合
68.9% ⇒ 70.0%
18歳以下の社会増 23.6人 ⇒ 25人

- 移住、定住、就職支援相談窓口の一元化
- 移住者のお試し住宅の整備
- ふるさと回帰情報発信事業
- 民間業者と連携した住宅情報の提供
- 小・中学生に対して、郷土愛を育む教育の推進 など

平成28年度 一般会計当初予算

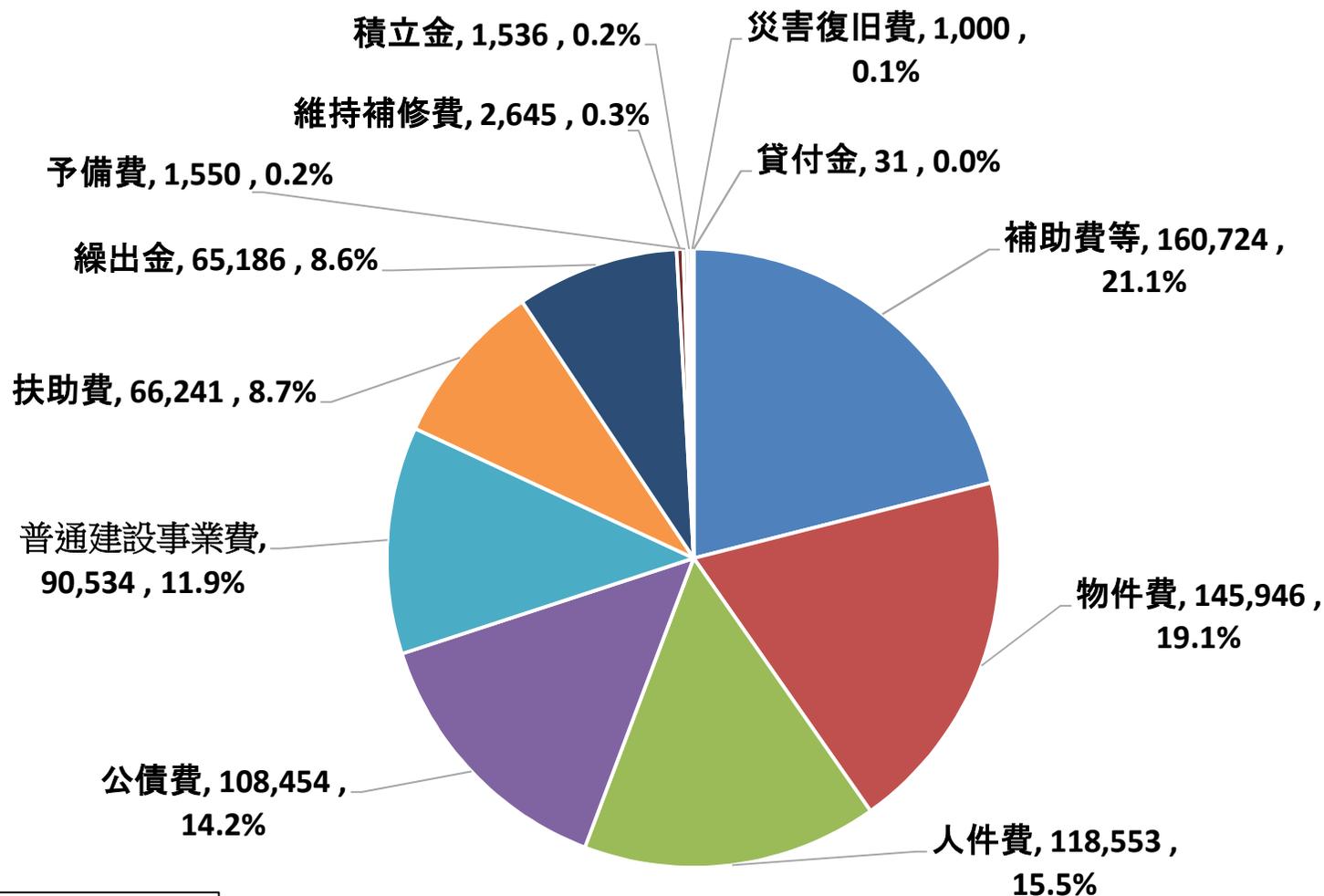
■ 歳入予算 76億2,400万円



単位:万円

平成28年度 一般会計当初予算

■ 歳出予算 76億2,400万円



単位:万円

平成28年度の重点取組項目

1. 地域産業・経済の活性化

- ・和牛肥育ブランド化の推進
- ・地域産品等の販路拡大

2. 環境に配慮したまちづくりの推進

- ・使用済み紙おむつ燃料化の促進
- ・古紙の拠点回収とレジ袋削減
- ・野良猫対策の実施
- ・空き家対策

3. 協働のまちづくりの推進

- ・ホームページリニューアル
- ・集落支援員の配置
- ・集落施設等の整備、改修支援

4. 子育て環境の充実

- ・小規模保育施設の設置
- ・放課後児童クラブ（第3ルーム整備）

- ・多子世帯の保育料軽減
- ・保育所改修による保育環境の改善
- ・家庭における子育て支援の充実
- ・予防接種助成

5. 教育環境の充実

- ・学校施設の耐震化、空調設備の整備
- ・1学級30人以下の学級編成
- ・学校給食費補助（継続）
- ・社会体育施設（体育館）の長寿命化
- ・スポーツ公園遊具の更新
- ・鬼の館トイレ改修
- ・家庭教育支援のハンドブック作成

6. 健康の増進・福祉の充実

- ・子どもの医療費助成（拡大）
- ・不妊治療費助成（拡大）
- ・後期高齢者の人間ドック助成

平成28年度の重点取組項目

- ・ フッ素洗口（拡充）
 - ・ 溝口福祉センター長寿命化、機能拡充
7. 農林業の活性化
- ・ 和牛肥育ブランド化の推進
 - ・ 和牛農家の経営安定支援
 - ・ 有害鳥獣対策の強化
 - ・ 集落営農組織の法人化等の支援
8. 防災のまちづくり
- ・ 耐震性貯水槽の設置
 - ・ 消防団の装備、備蓄品の更新
 - ・ ドローンの配備
 - ・ ため池ハザードマップ作成助成
 - ・ 住宅の耐震診断、改修費等補助
9. 観光振興
- ・ 観光情報等の提供体制の強化とPR促進
- ・ 広域連携による誘客の取組み推進
10. 生活基盤の整備
- ・ 町道栃原籠原線 道路改良
 - ・ 町道清山1号線 道路改良
 - ・ 町道殿河内1号線・曲り田線 道路改良
 - ・ 町道真野4号線 道路改良
 - ・ 町道岸本大原線 歩道設置
 - ・ 町道真野藍野線 法線改良
 - ・ 町道殿河内1号線 交差点改良
 - ・ 町道根雨原大坂線 一部拡幅
 - ・ 水道事業運営体制の整備（簡水⇒上水）
 - ・ 公共下水道設備の長寿命化
 - ・ ケーブルテレビ線の光ケーブル化調査
11. 財政運営健全化
- ・ 合併特例債の有効活用
 - ・ ふるさと納税の有効活用

～メ モ～